



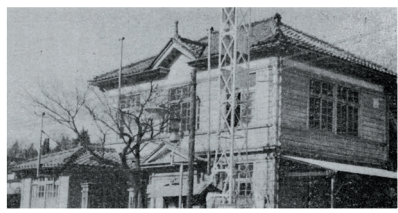
●三春電報電話局

田村郡と双葉郡の一部をエリアに含む三春電報電話局(現在のNTT東日本 三春電話交換所)。電話回線を手動で接続する電話交換手は、昭和20年代後半～40年代頃に活躍していました。



今はなき まちなか 風景

ここからは昭和の暮らしなどをめぐっていくよ!



●三春町産業専修学園

昭和44年4月には、次世代の産業後継者育成のための専門学校が発足。「農業科」「商工科」「家庭科」などが設けられ、中学卒業者から25歳までの青年男女が社会人としての教養から高度な専門教育まで、幅広く学んだそうです。

▼昭和34年撮影



●町内支所めぐり駅伝競走

各地区の青年会と、三春中学校・田村高校が特別参加した駅伝競走。田村高校が一位でゴールインした瞬間の写真です。バイクのヘルメット着用は、まだ義務化されていませんでした。



●牛のセリ市と、 田起こしの様子

機械化が進む前、農業を営む方にとって農耕や運搬に欠かせないのが牛や馬。三春町内では昭和40年代頃まで、定期的に牛や馬のセリ市が行われていました。また当時の広報誌には、牛泥棒が御用となった出来事や、家畜の伝染病予防注射などのお知らせなどが載っていました。



▲どちらも昭和30年代に撮影



●季節保育所

毎年4～5月は、農家の方にとって田植えや畑作業、養蚕と一年で最も忙しい時期。その間、地域の方が子どもたちを預かる「季節保育所」なるものが開かれ、親たちは大助かりだったそうです。写真は滝地区の季節保育所。

◀昭和38年撮影



昭和55年、合併25周年記念の参加事業として、お城山に一夜城が出現しました。素材はベニヤ板ですが、ありし日の三春城が甦りました。

●25周年



昭和40年には、合併10周年を祝う記念式典や仮装行列、牛のパレード(!)など、3日間に渡って華やかに開催されました。

●10周年



合併の 周年を 祝う!